

第3回 スポーツ推進委員会 定例会議議事録

と き 令和4年6月3日（金）

18時45分～20時00分

ところ 市役所201・202会議室

出席委員：（23名）

欠席委員：（4名）

事務局：（3名）

傍聴者：なし

◆ あいさつ

委員長よりあいさつ

◆ 前回議事録確認

事務局より確認

5月のノルディック・ウォーク体験会は雨天により中止となった。また、前回示した基準に基づき、知多北インディアカ大会の中止を決定した。6月8日四中スポーツ交流会の派遣もなくなったので、ご承知おき願う。

◆ 部会活動報告

○総務企画部会

部長より

○広報部会

副部長より

○コミュニティスポーツ部会

部長より

◆ 議題

1) 令和4年度知多北地区スポーツ推進委員前期研修会について ≪資料 なし≫

と き： 6月4日(土)

講演会： 14時30分～16時30分(受付14時～)

と ころ： 東海市商工センター 1階多目的ホール

欠 席： (9名)

服 装： Tシャツ

事務局より説明

2) ミニテニス体験会について ≪資料 P.1～2≫

と き： ①6月11日②7月23日③9月17日④10月8日⑤11月19日

⑥3月18日 9時30分～11時30分

集 合： 8時45分

と ころ： 大府体育センター

出 席： ①(6名)

②(6名)

参 加 者： ①6人(6月3日現在)

服 装： Tシャツ

事務局より説明

委員より進行計画の説明

委員より

前回研究会を踏まえ、参加者へ説明する事項をまとめたので確認願う。

3) ルール講習会について ≪資料P.3～4≫

と き： ①6月18日(土) 9時00分～11時30分

②7月 2日(土) 19時00分～21時00分

③7月 9日(土) 9時00分～15時00分(県内研修)

と ころ： ①メディアス体育館おおぶ 第1サブアリーナ

②横根グラウンド(雨天中止)

③メディアス体育館おおぶ 第2・第3会議室

種 目： ①インディアカ

②ペタンク

③午前：モルック、午後：普通救命講習(定員30人)

欠 席： ①(7名)

②(8名)

服 装： ①、②自由

委員より確認

4) 第23回市民ペタンク大会(案)について

《資料 P.5》

と き： 7月16日(土) 開会式 17時45分～ (受付 17時30分～)
集 合： 17時00分(開催が危ぶまれる場合、11時30分役員現地集合)
と ころ： 横根グラウンド
出 席： (8名)
服 装： ユニフォーム

事務局より要項の説明

委員より

家族等で4人の出場でも認められるようにした。相談時に相談してもらうことを決めた。ボールは6球しかないことを説明する。1ゲームを4人でやるので、ボールを1球しか投げない人と、2球投げる人がいる。開始時点でボールを持っている人が参加できる。

委員より

試合開始の合図の時に集合していなければ参加できない、ということで良いか。
→良い。

事務局より

4人での参加は、審判長注意と大会冊子の注意事項に記載する。また、開始開催判断をする役員とは、委員長と審判長である。

5) その他

1) 令和4年度年間事業計画の変更について

《資料 P.6》

事務局より

NHKとの事業を金土日の連続した3日間で行うこととなり、12月11日の市民ミニテニス大会を、案としては11月20日に変更願いたい。事業計画を変更しなくてはいけないこととなり、お詫び申し上げます。市民ミニテニス大会を12月11日に実施する予定であったが、動かさざるを得ない状況である。移動に伴い、11月19日の体験会をどのように変更するかご意見をいただきたい。

委員より

吉田学区としては大会を11月に移動してくれた方がありがたい。

委員より

神田学区はその日は歩け歩け大会である。

委員より

体験会を移動するのか、日程を増やすのか。

委員より

増やす必要はない。

委員より

移動が事務局案で、増やすことは検討の余地があるかどうか。

日程を増やすのではなく、移動で良いという意見多数

決定事項

市民ミニテニス大会を11月20日に、第5回のミニテニス体験会を11月5日に移動することが決定した。

2)「今後の知多北地区社会体育連絡協議会について」の意見交換 《資料 P.7》

事務局より

前回の理事会で、知多北事業の参加者減少、固定化についての問題提起があり、今後このまま同じ事業計画で進めて良いか、各市町に意見を求められた。大府市としての意見を次回理事会で上げる。今回は意見交換とし、その意見に対し議論するのではなく、今後の担当者会で意見を入れて大府市の案を作っていくと考えている。

委員より

各市町で自主運営化できたら知多北からは手放すと聞いてきたが、代わりの種目を見いだせていないことと、自主運営ができる体制が整っていないことで今のまま計画を継続している。

委員より

30回を目途に自主運営をしていくという考え方は前からあった。取り組んだ種目としてとうちゃんソフト、グラウンドゴルフ、キンボールなどがあった。成功、失敗があった。手放した種目は取り組まなくなっているのではないかと思い、種目を継続していても良いのではないかと提案したことがある。何が問題なのか分からないが、どんな問題提起があったのか。

事務局より

参加者が固定しており、減少していることである。

委員より

必ずしも何か1種目に限って3市1町で取り組んでいくのではなく、ニュースポーツフェスタなどのようなイベントをやっても良いのかな、と思う。

委員より

住民相互の交流とあるが、2番目3番目の目的でも良いと思う。レクリエーションだと試合をやりたい人が多くモチベーションになっている。普段出会わない人と試合をすることも動機づけになっているのではないか。

事務局より

事務局だけで考えていくとどうしても無くす方向で考えていってしまう。どんどんご意見をいただきたい。

委員より

とうちゃんソフトは手放されても運営できた。インディアカやビーチはまだ30回では運営できない。もう少し自主組織が大きくなってからの方が良い。

委員より

40年、50年やっても手放せないかもしれない。

委員より

自主運営にこだわらない方が良い。3市1町でスポーツを通して盛り上げていくことを考えた方が良い。

委員より

追加の意見がある方はメールで事務局まで送ってください。次回定例会で、担当者会での意見を発表してください。

委員より

レクリエーション・インディアカと検索するとこの知多北地区が出てくるくらい文化として定着している。全国的に特色のある組織なので廃止ではなく継続して欲しい。

3) その他

◆ 報告連絡事項

- 1) OBUエスポ活動報告について
委員より報告

《資料 P. 8～14》

委員よりエンジョイミニテニスの報告。

- 2) その他

次回定例会議 7月1日(金) 18時45分～